

ドイツ語 (初級 B) 第 19 回 過去形、未来形、現在完了

範囲: 教科書 S. 47-50 (CD トラック 60-63)

《今回の基本例文》

59. Warum antwortete er nicht auf meine Frage? (CD60-1)

なぜ彼は私の問いに答えなかったのですか?

[過去形の人称変化、過去基本形 (弱変化)、(特定の前置詞と結ぶ動詞による熟語)]

60. Ich dachte oft an meine Freundin. (CD60-4)

私はよくガールフレンドのことを考えていた。

[過去形の人称変化、過去基本形 (混合変化)、(特定の前置詞と結ぶ動詞による熟語)]

61. Warst du mit seiner Arbeit zufrieden? (CD60-5)

君は彼の仕事ぶりに満足していたの?

[過去形の人称変化、sein の過去基本形、(特定の前置詞と結ぶ形容詞による熟語)]

62. Sie wurde Ärztin. (CD60-2)

彼女は (女性) 医師になった。

[過去形の人称変化、werden の過去基本形]

63. Das Konzert fing um acht Uhr an. (CD60-3)

そのコンサートは 8 時にはじまった。

[過去形の人称変化、過去基本形 (強変化)、過去基本形 (分離動詞)、(時刻)]

64. Die Kinder durften abends nicht ins Kino gehen. (CD61-3)

子供は夜に映画館に行ってはならなかった。

[過去形の人称変化、過去基本形 (話法の助動詞)]

65. Er wird heute krank sein. (CD62-2)

今日、彼は体調が悪いのだろう。

[未来形]

66. Gestern hat es geregnet, und ich bin den ganzen Tag zu Haus geblieben. (CD63-5)

昨日は雨だったので、私は一日じゅう家にいた。

[現在完了 (haben 支配)、形式主語の es (自然現象)、副詞的 4 格]

67. Wann hat die Sitzung angefangen? (CD63-2)

会議がはじまったのはいつですか?

[現在完了 (haben 支配)、過去分詞 (分離動詞)]

68. Sind Sie früher schon einmal in Italien gewesen? (CD63-1)

あなたは以前に一度、イタリアにいらしたことがありますか?

[現在完了 (sein 支配)]

授業第18回補足練習問題の解答

補足練習問題1

1. lernen - lernte - gelernt 2. lieben - liebte - geliebt 3. kaufen - kaufte - gekauft
 4. küssen - küsste - geküsst 5. tanzen - tanzte - getanzt 6. legen - legte - gelegt
 7. machen - machte - gemacht 8. stellen - stellte - gestellt
 9. waschen - waschte - gewaschen

10. antworten - antwortete - geantwortet 11. kosten - kostete - gekostet

* 10, 11 は arbeiten 型。過去基本形と過去分詞に語調を整える e が入る。

12. ändern - änderte - geändert 13. angeln - angelte - geangelt

14. wandern - wanderte - gewandert

* 12~14 は語尾が -en ではなく -n となるタイプの動詞。考え方は同じ。

補足練習問題2

1. ausfüllen - füllte aus - ausgefüllt 2. zumachen - machte zu - zugemacht

3. aufstehen - stand auf - aufgestanden 4. anrufen - rief an - angerufen

5. mitbringen - brachte mit - mitgebracht 6. umsteigen - stieg um - umgestiegen

7. zurückgeben - gab zurück - zurückgegeben

8. bedauern - bedauerte - bedauert

9. begegnen - begegnete - begegnet

* 9 は語幹が gn (子音+n) で終わるため、実は arbeiten 型。語調を整える e が入る。ほか、öffnen など。

10. vereinigen - vereinigte - vereinigt 11. bekennen - bekannte - bekannt

12. bekommen - bekam - bekommen 13. entsprechen - entsprach - entsprochen

14. philosophieren - philosophierte - philosophiert

15. propagieren - propagierte - propagiert 16. prophezeien - prophezeite - prophezeit

教科書第12課 A. 過去形・未来形 (S. 47)

教科書1 2 動詞の過去人称変化

◇ ドイツ語の過去形も、現在形と同じく人称変化を行う。教科書第11章で学んだ過去基本形は1人称単数および3人称単数のかたちであり、そこに以下の変化語尾を加える。

人称	語尾	人称	語尾
ich	なし	wir	-(e)n
du	-st	ihr	-t
er/sie/es	なし	sie	-(e)n

◇ 過去基本形が -s, -ß, -sch, -z で終わるものは、2人称単数で語調を整えるための e を挿入し、du lasest (lesen - las - gelesen) のようなかたちになる。

教科書第12課 B. 現在完了・過去完了ほか (S. 49)

教科書1 現在完了

◇ ドイツ語の現在完了は、**haben+過去分詞**もしくは**sein+過去分詞**。

* 英語の現在完了形が *have*+過去分詞だけであるのとは異なるのに注意。

◇ その際、定動詞である *haben* や *sein* と過去分詞とで枠構造をなす。つまり、話法の助動詞や未来形と語順は同じであり、不定詞が過去分詞に代わる点だけが異なる。

◇ 図式化すれば、

第1位	第2位	第3位以下	文末
...	<i>haben</i> の現在人称変化形 <i>sein</i> の現在人称変化形	...	過去分詞

◇ 現在完了をつくるとき *haben* を用いる動詞を **haben 支配**、*sein* を用いる動詞を **sein 支配**と呼ぶ。

◇ *haben* 支配か *sein* 支配かについての公式は以下の通り。

他動詞		haben 支配
自動詞	場所の移動、状態の変化、ほかいくつかの例外	sein 支配
	上記以外のもの	haben 支配

sein 支配の「ほか例外」には、*sein*、*geschehen*（起こる）などがある（教科書 S. 49）。

* 同じ動詞でも、意味によって *haben* 支配のときと *sein* 支配のときがあるものも存在する。例えば、*schwimmen* は、単に「水泳する」場合は *haben* 支配、「ある場所まで泳いで行く」場合は *sein* 支配となる。

（例）*Er hat jeden Tag geschwommen.* 彼は毎日水泳した。

Er ist über den Fluss geschwommen. 彼は泳いで川を渡った。

ほか、*fliegen*（飛ぶ/飛行機で移動する）、*reiten*（乗馬する/馬で移動する）など。

** 実は、英語でも擬古的な文では、場所の移動や状態の変化を表す自動詞の現在完了形が *be*+過去分詞となることもある。*Spring is come.*など。

◇ その動詞が **haben 支配**か **sein 支配**かについては、辞書で確認することもできる。**haben 支配**の場合は**(h)**、**sein 支配**の場合は**(s)**と書かれているのが通例で、意味や方言によって異なるときは注記がついている。

◇ 現在完了の用法は、

・現在の立場からの過去の完了した事実の報告：

これについては、実態としてはほぼ過去形との区別が失われている。ドイツ語の過去形は主に文章で使用するものであり、口頭では現在完了形で代用することが多い（*war*、*hatte*、話法の助動詞などは過去形もよく使う）。このため、英語と異なって、特定の過去の時点を表す副詞（*gestern* など）を一緒に使ってもよい。

* 英語でいう完了用法および結果用法に相当。

・過去の事実をまとめて言う：

「いままで～したことがある」という経験の意味になる。

（例）Sind Sie einmal geflogen? 飛行機に乗ったことがありますか？

Ich habe nie mit ihm gesprochen. 彼とは一度も話したことがない。

* 英語でいう経験用法に相当。

・なお、英語の現在完了形の用法は完了、結果、経験、継続の4種類で説明されるが、このうち継続用法にあたる「過去から現在まで継続している事実」については、ドイツ語では現在形を用いる。（⇒教科書 S. 22）

英語		ドイツ語
現在形		現在形
現在進行形		
現在完了形	継続	
	完了、結果、経験	現在完了形（／過去形）
過去形		
過去進行形		
未来形		現在形（／未来形）

教科書 Übung 1

5. Gestern regnet es の es は天候や気象を表す形式主語の es。英語の it と同じ。（⇒教科書 S. 21、S. 57）

教科書 2 3 過去完了・未来完了

◇ 過去完了と未来完了は、現段階では必ずしも覚えなくてもよい。

◇ **過去完了**は、

・ **haben の過去人称変化＋過去分詞**もしくは **sein の過去人称変化＋過去分詞**。haben と sein の区別、および語順は現在完了と同じ。

・ 図式化すれば、

第1位	第2位	第3位以下	文末
...	hatte の（過去）人称変化形 war の（過去）人称変化形	...	過去分詞

・過去完了は、過去のある時点からそれ以前の出来事を述べるものである（英語と同じ）。

このため、過去のある時点を示す副詞や副詞節と一緒に用いることが多い。

◇ **未来完了**は、

・ **werden の現在人称変化＋過去分詞 haben / sein**。haben と sein の区別は現在完了と同じ。

・「過去分詞 haben / sein」を**完了不定詞**と呼ぶ。

・図式化すれば、

第1位	第2位	第3位以下	文末
…	werden の現在人称変化形	…	過去分詞 haben 過去分詞 sein

・未来完了は、本来的には、未来のある時点で完了している（はずの）出来事を述べるものである（英語と同じ）。このため、未来のある時点を示す副詞や副詞句と一緒に用いることが多い。一方、教科書にあるように、完了したことがらについての推量を表す場合もあり、このときは未来に関する副詞や副詞句は必要ない。

〈話法の助動詞の完了形〉（補足）

◇ 話法の助動詞の変化表を見ると、過去分詞が dürfen - durfte - gedurft / dürfen のように、必ず2種類の過去分詞が記載されている（授業第18回でも触れた）。現在完了形や過去完了形をつくる場合、

- ・本動詞として使うとき：ge-がつく方の過去分詞
- ・助動詞として使うとき：ge-がつかない方の（＝不定詞と同形の）過去分詞

を、それぞれ用いる。

（例）Er hat Deutsch gekonnt. 彼はドイツ語ができた。

Er hat Deutsch sprechen können. 彼はドイツ語を話すことができた。

◇ 話法の助動詞はすべて haben 支配である。

◇ 図式化すれば、

第1位	第2位	第3位以下	文末
…	haben の現在人称変化形	…	不定詞 話法の助動詞の過去分詞

連絡先など

教員のメールアドレス：tokan@nifty.com 教員のウェブサイト：<http://hasegawa.la.coocan.jp/>

授業のウェブサイト（進捗表示、配付資料あり）：<http://hasegawa.la.coocan.jp/lecture/>